

第 16 回岩手看護学会学術集会プログラム(ハイブリッド開催)

日時	現地開催会場	WEB 開催
10月7日(土)	講堂・共通講義棟	オンデマンド配信
9:00	開場	2023年10月8日(日)9:00～ 10月22日(日)23:59まで
9:30	9:30～10:15 会長講演 地域包括ケアを担う看護職の人材育成 演者： 工藤 朋子 座長： 鈴木るり子	*会長講演 *特別講演 *一般演題発表(口演)
10:15	10:30～12:00 特別講演 これから求められる地域包括ケア的な考え方 ができる看護師の育成 演者： 佐藤 直子 座長： 工藤 朋子	教育セミナー 共生社会に向けた看護職の人材育成 ～訪問看護ステーション最先端の活動 から～
12:00		
12:20	12:20～12:50 一般演題発表(示説)	演者： 平原 優美 座長： 工藤 朋子
12:50		
13:00	13:00～14:30 シンポジウム 岩手北上発！地域包括ケアを担う支援者の 育成 シンポジスト： 佐藤リナ子 木地谷祐子 高橋 美保 座長： 佐藤 公子	
	14:40～15:40 一般演題発表(口演)	
15:50	15:40～15:50 優秀演題賞発表	

第16回岩手看護学会学術集会プログラム

会長講演 (現地開催 9:30~10:15 講堂)

地域包括ケアを担う看護職の人材育成

演者 工藤 朋子 (岩手県立大学看護学部 教授)

座長 鈴木るり子 (岩手保健医療大学看護学部 教授)

特別講演 (現地開催 10:30~12:00 講堂)

これから求められる地域包括ケア的な考え方ができる看護師の育成

演者 佐藤 直子 (中央パートナーズ株式会社東京ひかりナースステーション
クオリティマネジメント部 部長・在宅看護専門看護師)

座長 工藤 朋子 (岩手県立大学看護学部 教授)

一般演題発表 (示説) (現地開催 12:20~12:50)

第1群: あらゆる場面における看護師への教育

第2群: 看護実践・看護管理

第3群: 看護学生への教育

シンポジウム (現地開催 13:00~14:30 講堂)

岩手北上発! 地域包括ケアを担う支援者の育成

シンポジスト 佐藤リナ子 (有料老人ホームなごみ 代表)

木地谷祐子 (北上市役所健康づくり課 主任保健師)

高橋 美保 (ホームケアクリニックえん 緩和ケア認定看護師)

座長 佐藤 公子 (岩手県立大学看護学部 教授)

一般演題発表（口演） **（現地開催 14：40～15：40）**

第1群：看護学生・新人看護師・臨床等における教育の取り組み

第2群：あらゆる人の暮らしと尊厳を守る看護

優秀演題賞発表 **（現地開催 15：40～15：50）**

教育セミナー **（オンデマンド配信）**

共生社会に向けた看護職の人材育成

～訪問看護ステーション最先端の活動から～

演者 平原 優美（公益財団法人日本訪問看護財団 常務理事/

あすか山訪問看護ステーション 統括所長）

座長 工藤 朋子（岩手県立大学看護学部 教授）

一般演題（示説）

第1群：あらゆる場面における看護師への教育 12：20～12：50 共通講義棟2階

座長：荒谷 亜希子（岩手県立一戸病院）

P1-1 岩手県の訪問看護ステーションにおける新卒看護師の育成と課題

○館向真紀（岩手医科大学），菊池由紀（前岩手県看護協会），工藤朋子（岩手県立大学），
高橋栄子（訪問看護ステーションありがとう），及川史智子（前岩手県看護協会）

P1-2 在宅療養者と家族の合意形成支援において訪問看護師が直面する困難感と対応

○田中博子（帝京科学大学），工藤朋子（岩手県立大学）

P1-3 小児訪問看護利用者の受け入れの検討から実際の受け入れの過程で生じた看護師の意識の変化

○吉田香織，只野和子，小川晶子（ブライトステージ），相墨生恵（岩手県立大学）

P1-4 運動器疾患・神経難病患者の自宅退院時の看護サマリーの現状と課題

～ケアマネージャーへの質問紙調査～

○田村咲子，大清水真紀子（国立病院機構岩手病院）

P1-5 地方におけるがん医療に携わるジェネラリスト看護師の困難感と学習ニーズ

○遠藤良仁，細川舞，及川紳代（岩手県立大学）

第2群：看護実践・看護管理 12：20～12：50 共通講義棟1階

座長：館林 淑子（岩手医科大学附属病院）

P2-1 消化器がん患者の手術前から退院直後までの困りごとと必要な支援

○菊池星梨香，仲田望，目時俊伸，鈴木詩希子，御供優子（盛岡市立病院）

P2-2 HCUにおけるCAM-ICUを使用した術後低活動型せん妄発症率の実態調査

○高橋圭介（岩手県立中部病院）

P2-3 集中治療室で働く看護師による家族支援の実践に関する文献レビュー

○藤川舞香（岩手医科大学附属病院），小坂未来（岩手医科大学）

P2-4 化学療法を受ける高齢造血器腫瘍患者のADL維持に向けた運動介入の反応

○小山美知代，今津しのぶ，三井久美，菅原陽介（盛岡赤十字病院）

P2-5 児童精神科病棟における火災発生時の初期初動の取り組み

○小野寺薫，宮守優，辛尚彦（岩手医科大学附属病院）

P2-6 病棟の受け持ち看護師の役割強化とスタッフのモチベーション向上に向けた取り組み

○小澤幸子（奥州市総合水沢病院）

P2-7 コロナ禍によって面会禁止となった長期入院患者・家族の看護を振り返った一事例

○南屋敷里美, 浅沼恵美, 川村みゆき, 三田千尋（盛岡赤十字病院）

第3群：看護学生への教育

12：20～12：50

共通講義棟2階

座 長：柏木 ゆきえ（岩手医科大学）

P3-1 コロナ禍で1週目学内2週目臨地となった基礎看護学実習Ⅱの実践報告

第一報 –看護過程の展開–

○柏木ゆきえ, 松田悠史, 小林由美子, 菖蒲澤幸子（岩手医科大学）

P3-2 コロナ禍で1週目学内2週目臨地となった基礎看護学実習Ⅱの実践報告

第二報 –シミュレーション教育を活用した学内実習–

○松田悠史, 柏木ゆきえ, 小林由美子, 菖蒲澤幸子（岩手医科大学）

**P3-3 成人看護学急性期領域実習におけるシャドウイングに事前学修を取り入れた学びの効果
（実践報告）**

○橙澤佳澄実, 小坂未来, 武田邦子（岩手医科大学）, 小松恵（東北文化学園大学）

P3-4 精神科臨地実習におけるロールプレイを取り入れたコミュニケーション演習の効果

○及川美穂, 金子由香利, 辛尚彦（岩手医科大学附属病院）

P3-5 看護学生の実習期間中におけるウェアラブル心拍計を用いたストレスの実態調査

○添田咲美, 吉岡智大, 大井慈郎, 佐藤大介, 石井真紀子（岩手保健医療大学）

一般演題（口演）

第1群：看護学生・新人看護師・臨床等における教育の取り組み 14：40～15：40 共通講義棟101

座長：内海 香子（岩手県立大学）

01-1 新人看護職員における社会人基礎力と臨床実践能力の自己評価の比較

—コロナ禍前後の岩手県立大学看護実践研究センターの取り組み—

○三浦奈都子，遠藤良仁，高屋敷麻理子，高橋有里，福島裕子（岩手県立大学）

01-2 在宅ケア児と家族のケアに携わる多施設をつなぐ研修会の取り組み

○原瑞恵（岩手県立大学），及川佳子（こずかたこども園），川村貴子（岩手県立療育センター）
大和田毅（国立病院機構釜石病院），高橋佑里香（岩手県立大学）

01-3 新卒で訪問看護ステーション就職を目指す看護学生の思考過程

○舘川樹（セコム訪問看護ステーション），大久保牧子（岩手県立大学）

01-4 新卒訪問看護師育成の取り組み

○工藤直子，高橋栄子（訪問看護ステーションありがとう）

01-5 新卒看護師が作成した訪問看護手順書の内容

○村木優唯，齊藤加織，佐々木有香（訪問看護ステーションありがとう）

01-6 看護学生の終末期ケアに対する態度と実習経験による意識の変化

○加藤真凜（盛岡赤十字病院），鈴木美代子，及川陽子（岩手県立大学）

第2群：あらゆる人の暮らしと尊厳を守る看護

14：40～15：40 共通講義棟201

座長：石井 真紀子（岩手保健医療大学）

02-1 地域包括支援センターとの連携における地元大学看護学部の役割の検討

○佐藤公子（岩手県立大学），岩渕梓（滝沢市地域包括支援センター）
馬林幸枝，鈴木睦（岩手県立大学）

02-2 A市の精神保健ボランティアが主催するサロン活動の継続要因と保健師の役割

○菊地葵（前岩手県立大学），蘇武彩加（岩手県立大学）

02-3 医療従事者が認識する医療通訳利用における現状と課題

○アンガホッフア司寿子，細越久美子，吉原秋，熊本早苗（岩手県立大学）

02-4 患者及び看護師が考える「寄り添う看護」についての認識

○猪口佳果（前岩手県立大学），藤澤望，高橋有里（岩手県立大学）

02-5 代理意思決定により在宅療養を選択した家族への入退院支援看護師の役割

○藤原道代（岩手県立磐井病院）

02-6 性別違和感を抱く生徒に対する養護教諭のかかわりの実際

○佐藤楓（前岩手県立大学），福島裕子（岩手県立大学）